



校訓「進歩(文)」「健康(武)」「協力(道)」

総合学力調査

学力向上を目指して



3年生は入試を意識して



2年生は1年次を振り返り



1年生は6時間連続です

4月12日(水)、昨年
から由利本荘市の全中学校
で実施している「総合学力
調査」を行いました。

「学力向上」のためには、
まず一人一人の現状を正確
に把握することが大切です。
「総合学力調査」では、
学習内容の理解度を測る「教
科学力」だけでなく、子
もたちの実態を明らかにす

る「学習意識」もあわせて把握することができます。この
ように個人別に成果と課題を明らかにすることで、個々の
つまずきのポイントに着目し、具体的な指導や支援が可能
になってきます。

また、身に付けた学習内容(知識・理解、技能)を選択
的・複合的に使って解く問題を設定することで、それらを
活用する力、即ち「思考・判断・表現」の力を測ることも
できるようになっています。

さらに、過年度の結果データとの比較や推移の確認などが
可能であることから、個々の「学力の伸長」や「積み残し」

の確認、学校としての「学力向上施策」の具体的な検証ができます。

特に、この「総合学力調査」の問題を見てみると、「全国学力・学習状況調査」や「秋田
県高校入試問題」ともリンクする内容が多く、生徒にとっては新傾向の問題に慣れるよい機
会でもあります。国語のヒアリングでは全員がきちんとメモを取り、要点をまとめたりしな
がら、真剣に問題に向き合っていました。

1年生はこの日は「総合学力調査」に加え、「知能検査」もあり、1時間目から6時間目
までずっとテストの連続だったので、緊張して大分疲れていたように見えました。

12日は検査ということもあって「緊張感」が漂う、校内が大変静かな1日でした。

由利中生の約束

「学習の約束」から

新年度の出発に当たり、全学年で「学級活動」や「集会」の場で、学習や生活での「約束」について共通理解を図っています。今日は本校の「学習の約束」の中から「家庭における学習の約束」を紹介します。

特に、今年は「振り返りを明日の自分の一歩へつなげよう！～主体的に学び、可能性を広げ、夢を叶えよう～」をテーマに、授業の「振り返り」を通して、「家庭学習」と「次時の授業」をリンクさせることで「主体的な学習活動」に取り組みせたいと考えています。ただ、学級担任に提出するだけ为目的とした「家庭学習」ではなく、学力が身に付くそんな「家庭学習」を目指しています。そのためには下記の家庭での取組が大切になってきます。

由利中生の学習【家庭編】

- ① 「生活の記録」に明日の教科連絡をメモし、必要な学習用具や課題、学習内容を把握する。
 - ② 帰りの会で「生活の記録」に家庭学習計画を立てる。今日の授業で不十分だった内容や明日の授業に向けてやるべき内容などを整理する。
 - ③ 帰宅したら、家庭学習計画を生かして、すぐに学習に取りかかる。睡眠時間を考え、無駄な時間を省き、重点を絞って学習する。
 - ④ 習慣付けるため、決まった時刻に決まった場所での学習を必ずする。
 - ⑤ 次の日の学習用具の準備を確実にして忘れ物をゼロにする。
- ★ 「300分×1」と「60分×5」の効果は異なる。～日々の積み重ね～
 - ★ 「眠いから朝学習」もいいが、「その日のうちに15分でも」という取り組みで学習習慣を身に付ける。
 - ★ 「テレビを見ながら」「メールを気にしながら」など集中を欠いた『ながら学習』では効果は上がらない。



このような取組を継続的に行うためには、やはり「生活リズム」がポイントになります。部活動を終えて家に帰ってくれば、眠るまでの時間は決して多くありません。限られた時間を上手く使っていくためには、「やるべきこと」を早めにするのです。

そのためには帰宅後の生活の中での「優先順位」を決めることです。子どもたちはよく「趣味の時間」という言葉を使いますが、ゲームやメール、音楽を聴く、テレビを見る・・・その時間をどれだけ取るか、何番目にするか、しっかりと決めてほしいものです。

家庭に帰ってからの「生活習慣の確立」は、やはりご家庭のご協力が必要です。学校での指導を生かすためにも、是非子どもたちへのアドバイスや指導をよろしくお願いします。

強風に注意！

ここ数日、風の強い日が続いています。今朝、登校中に自転車が風にあおられて転倒した生徒がいました。風が強いときは無理をせず自転車から降りるなど、自分の身の安全を十分に考えて行動させたいと思います。ご指導よろしくお願いします。